



まちの

わだい



町老人クラブ連合会主催の輪投げ大会が11月20日、町スポーツセンターで開かれ、各地域の老人クラブから120人が参加しました。参加者は、4m先の的をめがけて、10本の輪を1本ずつ投げて、得点を競いました。的に立っている棒にきれいに輪がかかると、会場内から歓声が沸いていました。

歓声響いた 老人クラブ 輪投げ大会

居武士小学校のふれあい集会在12月16日に開かれました。

輪投げ、射的、おばけやしきやフラフープのパフォーマンスなどのコーナーが設けられました。

参加した幼稚園児や地域のお年寄りからは、「おもしろーい」「すごいすごい」など楽しそうな声が聞こえていました。

ゲームなど楽しむ



居小でふれあい集会

コカ・コーラ 北見事業所

静寿園にお茶など寄贈

北海道コカ・コーラボトリング(株)北見事業所(福井 誠所長)が12月14日、くねっぶ静寿園にお茶など缶、ペットボトル合わせて500本を寄贈しました。北見事業所では、毎年クリスマスプレゼントとして道内の福祉施設に清涼飲料水などを寄贈しています。北見事業所では、一昨年度まで北見市内だけで1000本、昨年から事業所エリアの3町にも寄贈するようになりました。



静寿園に寄贈する福井所長(左)

健康まつり復活 体力年齢測定に大勢参加



「くねっぶ健康まつり」が12月5日、町公民館で開かれました。平成16年度まで実施していましたが、5年ぶりの復活で、325人が訪れ健康チェックしました。会場には、四つのコーナーが設けられ、健康チェックコーナーでは、垂直跳びやバランス測定などで体力年齢が分かる「健康クラブ」、肺活量測定などが行われました。運動コーナーでは、「青竹ふみ」をヒントに開発されたフットタイプングマシーンで筋肉の緊張をほぐすなど、参加者は楽しみながら日常の運動や食生活をあらためて考えていました。JA女性部の収穫感謝祭も同時開催され、料理の試食や野菜即売がにぎわいを見せていました。

かわいい演技を披露

保育園



保育園合同のゆうぎ会 幼稚園も発表会を開催

訓子府幼稚園



くねっぶ保育園とあさひ保育園合同のゆうぎ会が11月29日、訓子府幼稚園の発表会が12月6日にそれぞれ公民館で開かれました。

保育園のゆうぎ会では、1歳から3歳までの園児が遊戯や歌などを一生懸命に発表し、父や祖父母など会場に訪れた人から大きな拍手が送られていました。

また、幼稚園の発表会では劇や器楽演奏など七つの舞台発表が行われました。

園児は、日ごろの練習の成果を舞台上で体いっぱい表現していました。

「よいしょ、よいしょ」 楽しいな 保育園でもちつき



あさひ保育園

「よいしょ、よいしょ」子どもたちがけんめいにもちつき、かわいいかけ声が響きまわりました。もちつきは、くねっぶ保育園が12月4日(表紙写真)、あさひ保育園が5日にそれぞれ行われました。父や祖父母などが手伝う中で、子どもたちは「ペタン、ペタン」と小さなきねを使ってもちつきし、きなこもちやぞうになどにして、おいしそうに食べていました。

図書館から 新しい本が入りました

ちか100かいたてのいえ

いわい としお/作

絵本



あるひのこと。クウちゃんがおふろにはいつていると、だれかの声。「あそびにこない?」。さあ、ちか100かいてどんなパーティーがあるのでしょうか。

いんちきおもちゃ大図鑑

いんちき番長/著

一般書



ガンプラだと思ったら板きれだった。あの国民的ネコ型ロボットの背が伸びたり、顔が開いたりなど、アジアの玩具、300種以上を「大爆笑(絶)介」。

SOSの猿

伊坂 幸太郎/著

小説



ひきこもり青年の「悪魔被い」を頼まれた男と、一瞬にして300億円の損失を出した株誤発注事故の原因を調査する男。彼らが救いの物語をつくる...